

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付対象経費(円)	その他(円)	事業期間	事業内容	成果及び評価	担当課局
1	庁舎Web会議環境整備事業	新型コロナウイルス感染予防に必要なWeb会議や分散勤務を可能とするため庁舎内のすべての執務室、会議室でインターネットを使用できる環境を整備する。	13,157,815	13,157,815		R3.4.1 ～ R3.9.21	庁舎内インターネット環境構築委託料及び機器購入 ・委託料 10,161,965円 ・備品購入費 2,995,850円(モニター等)	庁舎内のすべての場所でWi-Fiを利用できるようになった。また、Web会議に対応した各種備品を整備したことにより、コロナ禍で劇的に増加したWeb会議に対応することが可能となった。	企画調整課
2	庁舎衛生環境整備事業	新型コロナウイルス感染予防のため庁舎内の衛生環境を整備する。	4,477,000	4,477,000		R3.4.1 ～ R4.3.16	庁舎衛生環境整備工事 (トイレ洋式化及び自動水栓導入) ・工事費 3,784,000円 ・設計監理委託料 693,000円 庁舎1階トイレ	水栓の自動化及びトイレの洋式化を行うことにより、物への接触機会を軽減することができ、新型コロナウイルスの感染予防及び感染防止を図ることができた。	企画調整課
3	感染症対策機器購入事業	不特定多数が使用する役場庁舎会議室等の感染症対策として除菌機を導入する。	1,188,000	1,188,000		R3.4.1 ～ R3.12.17	除菌機購入費 ・小型4機 440,000円 ・大型4機 748,000円	空気除菌を購入し、ワクチン接種会場や会議室に使用することにより、新型コロナウイルスの感染予防及び感染防止を図ることができた。	企画調整課
4	新型コロナウイルス感染症対策事業継続化支援金	新型コロナウイルス感染拡大により、事業収益が悪化した事業者に対し支援金を給付し、持続的な事業の継続を後押しする。	62,801,017	23,114,017	39,687,000 (県補助金)	R3.4.1 ～ R3.12.17	支援金(継続化支援金給付に係る商工会補助金) ・支給額200,000円(宿泊業・飲食業・観光施設(大規模施設))×134件=26,800,000円 ・支給額100,000円(その他の事業者)×348件=34,800,000円 ・事務費1,201,017円 町内で事業を営む企業及び個人事業主 ・新型コロナウイルスの影響で、令和2年12月から令和3年3月までの任意の「ひと月間」の売上げが前年同月比で15%以上減少している者 ・新規業者は令和2年10月、11月の売上げの平均と比較する ・今後1年以上事業を営む予定である者	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が減少している町内の企業及び個人事業主に対して事業の維持継続を図ることを目的に給付金を支給した。申請件数は134件で町内の多くの事業所に給付金を支給することができた。	観光産業課
5	プレミアム商品券商工会補助金	生活支援を目的とした消費者に有利な商品券の発行により、町内消費喚起を図り事業者を支援する。	25,730,603	25,730,603		R3.4.1 ～ R4.1.21	プレミアム商品券発行事業に係る商工会補助金 プレミアム率50%の地域商品券の発行 1冊3,000円の購入で額面4,500円の商品券を発行 1世帯当たり最大で7冊(21,000円)まで購入可能 ・24,577,000円(49,154枚)-241,000円(482枚(未換金分))=24,336,000円 ・事務費1,394,603円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、落ち込んだ消費を回復させる為プレミアム率50%の商品券を発行して消費を拡大した。	観光産業課

6	新規事業参入者支援補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響で町内経済が冷え込むなか、新規事業へ参入を希望する者に対し一定額の資金を支援することにより、新たな事業の参画を促し町内経済活性化を図る。	2,839,000	2,839,000		R3.4.1 ～ R4.3.25	新規事業開設に係る経費 ・1,000,000円×1件=1,000,000円 ・996,000円×1件=996,000円 ・843,000円×1件=843,000円 ・1,000,000円を限度として、町内者は経費の2/3、町外者は経費の1/2を助成 ・補助対象経費の5%以上が新型コロナウイルス感染症予防対策に充てられていること ・町内で事業を営もうとしている者で、3年以上事業継続が見込める者 ・創業後、東伊豆町商工会の会員になる者 ・特定創業支援事業による支援を受け、その証明を受けた者	新型コロナウイルス感染症対策を行った新規事業参入者3件に対し補助金を支給し、町内経済の活性化ができた。	観光産業課
7	新型コロナウイルス感染症対策備品等購入費補助事業(追加)	新型コロナウイルス感染症対策のために備品等を購入する宿泊業・小売業・飲食業に対し経費の一部を助成することで、次なる感染症拡大防止対策を進め、「新たな生活様式」による観光客等の受入れ体制の整備を図る。	5,731,000	5,731,000		R3.4.1 ～ R3.7.15	感染症対策備品等に係る購入費 令和2年12月1日から令和3年6月30日までの間に納品した備品(補助率9/10) 限度額 宿泊業 200,000円から1,000,000円(収容人数による) 飲食業 200,000円 その他 100,000円 ・宿泊業 12件 2,508,000円 ・飲食業 11件 1,377,000円 ・小売業 4件 280,000円 ・生活関連サービス業 1件 7,000円 ・農業 2件 181,000円 ・建設 9件 771,000円 ・その他 9件 607,000円 ・合計 48件 5,731,000円 町内に事業所を有する事業者	町内の事業所に新型コロナウイルス感染症対策の為の備品等を購入する経費の9/10を助成し感染拡大防止に寄与した。	観光産業課
8	GIGAスクール整備事業	新型コロナウイルスの影響による休校や、家庭学習に対応するために学習支援ソフトとGIGAスクール用の機材等を購入し、オンライン学習に活用していく。	6,149,000	6,149,000		R3.4.1 ～ R4.3.14	学習支援ソフト及び備品・消耗品購入費 ・学習支援ソフト導入費 5,566,000円 ・備品購入費 510,400円(ノートPC等) ・消耗品費 72,600円(端末用タッチペン) 町内小中学校4校	感染拡大による学校休校に伴う関係機関の負担が軽減され、ICT教育推進も図れた。	教育委員会
9	社会教育関係備品(図書館係)	コロナ禍でも図書館を安心して利用できるよう、図書消毒器を購入する。	1,322,750	1,322,750		R3.4.1 ～ R3.5.27	図書消毒器購入費用 ・図書消毒器1台 1,322,750円 東伊豆町立図書館	不特定多数の人が使用する図書を消毒することにより、感染を防止することができる。特に児童書を借りる利用者が多いため、児童・幼児の感染防止に貢献している。また、消毒器があることで、安心して本を借りることができ、利用者の維持にもつながっている。	教育委員会
10	感染症対策事業(医薬材料費)	新型コロナウイルス感染リスク軽減のため、消毒薬等を購入する。	886,798	886,798		R3.4.1 ～ R4.3.31	感染症対策用消耗品購入(消毒液、ペーパータオル、抗原検査キット等) 合計 886,798円	不特定多数が使用する町有施設の消毒を行い、感染リスク軽減に努めることができた。	健康づくり課

11	介護事業所等支援金	サービス利用者等に対する新型コロナウイルス感染症予防対策を実施している介護事業所等へ支援金を給付することにより、新型コロナウイルス感染症の発生による介護事業所等の提供体制に対する影響を軽減させる。	1,400,000	1,400,000		R3.4.1 ～ R3.5.25	介護事業所等支援金 ・1法人当たり100,000円×14法人 町内に介護や福祉の事業所が所在する法人	新型コロナウイルス感染症予防対策を行っている介護サービス事業所及び障がい福祉サービス事業所に対し、感染症予防対策支援金を交付した。14事業所に交付し感染予防につながった。	健康づくり課
12	保健センター空調機更新事業	東伊豆町白田地内の防災拠点である、保健福祉センターの空調機を更新し、災害時にも安定した環境を保ち、新型コロナウイルス感染拡大の防止につなげる。	25,322,000	25,322,000		R3.4.1 ～ R4.2.8	空調更新工事費 ・2階 4系統 25,322,000円 東伊豆町保健福祉センター	空調機を更新したことにより、災害時にも空気の循環を効率的に行うことができ安定した環境を保ち、感染拡大防止につながると思われる。 なお、平常時においても新型コロナウイルスワクチン接種の集団接種会場や高齢者の事業等に使用されており、空調機の更新により換気等をこまめに行うことができ、感染予防につながっている。	健康づくり課
13	デジタル公園検索発行システム(公園電子化業務)	公園の発行を電子化することにより、窓口での接客時間を最小限に抑えることができ、新型コロナウイルスの感染防止を図ることができる。	2,481,435	2,481,435		R3.4.1 ～ R4.3.7	公園電子化業務 公園電子化業務委託料 2,481,435円	電子化することにより、検索が容易になり、短時間でお客様に公園を発行することができ、感染症対策も図れた。	税務課
14	新型コロナウイルス感染症対応事業継続化応援金	新型コロナウイルス感染拡大により、事業収益が悪化した事業者に対し、持続的な事業の継続を後押しする観点から応援金を給付する。	14,550,860	5,420,242 (一部充当)	9,130,618 (一般財源)	R3.11.12 ～ R4.3.30	応援金+事務費(継続化応援商工会補助金) ・支給額:50,000円×276件=13,800,000円 ・事務費:750,860円 町内で事業を営む企業及び個人事業主 ・新型コロナウイルスの影響で、令和3年4月から令和3年10月までの任意の「ひと月間」の売上げが令和元、又は令和2年同月比で減少していること ・所得税、法人税の確定申告を行っており令和元年、又は令和2年の年間売上げが60万円以上であること ・新規業者は令和3年9月、10月の売上げが5万円を超えていること	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売り上げが減少している町内企業者及び個人事業主に対して、事業維持継続を図ることを目的に給付金を支給した。国、県等の支援金の給付を受けてな事業者276件に支給できた。	観光産業課
15	小中学校児童生徒給食費負担事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、負担が増大している子育て世帯の児童生徒への給食費を、町が負担し経済的支援を行うことにより、子育て世帯の負担を軽減させる。	4,542,340	4,542,340		R3.12.8 ～ R4.3.7	町内小中学校に通う児童生徒の給食費 (令和4年1～2月分) 単価 小学生3,930円 中学生4,670円	子育て世帯の負担軽減に寄与できた。	教育委員会
16	新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業経済変動対策資金利子補給金基金積立金	新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受けた中小企業者の経営安定化を支援するため、静岡県が実施する融資制度に基づく融資を受けた中小企業者に対し交付する利子補給金を基金に積立てる。	5,000,000	5,000,000		R4.2.17 ～ R4.3.28	経済変動対策資金利子補給補助金 ・R2積立額 17,000,000円 ・R3取崩額 15,000,000円 ・R3積立額 5,000,000円 ・R4基金残高 7,000,000円 ・R4利子補給予定額 13,958,651円	事業の継続を支援するために、事業所の借入金利子を補給するための資金を基金として積立てることができた。	総務課
全16事業 合計			177,579,618	128,762,000	48,817,618				